

## 保管上のご注意

次のような場所での保管はお避けください。

- 高温(40℃以上)・多湿の場所での保管
- 温度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
- 直射日光が当たる場所での保管
- 圧迫がかかる場所での保管
- 長期保管

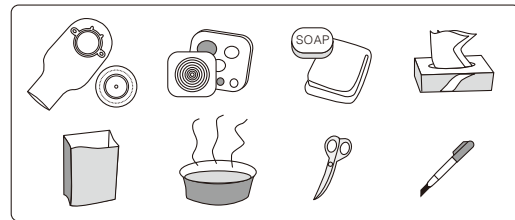
※箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。

- 面板の剥離紙を剥がした状態での保管

## 準備

### ① 必要物品を用意します

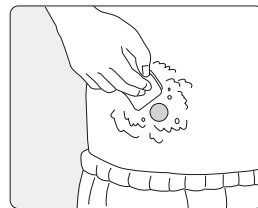
- ご使用のストーマ装具
- ストーマメジャーまたはカッティングゲージ
- 石鹸 ●ガーゼ ●ティッシュペーパー
- ゴミ袋 ●ぬるま湯
- ハサミまたはフランチカッター
- 細い油性ペン



### ② ストーマとストーマ周囲を清潔にします

石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板が付きにくくなる原因となります。その後、皮膚をよく乾かします。

※ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。



## 廃棄上のご注意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合がありますので、詳しくは各自自治体へご確認ください。

## 種類と規格

品名	種類	商品コードNo.	規格				1函入数
			穴の大きさ	ストーマ有効径	面板サイズ	適応ストーマ袋	
バイオマックス フランジ	S	12201	10mmφ	4~24mm(フリーカット)	100mmφ	S	5枚
	M	12202	10mmφ	24~34mm(フリーカット)	110mmφ	M	5枚
	L	12203	10mmφ	34~49mm(フリーカット)	120mmφ	L	5枚

品名	種類	商品コードNo.	規格		1函入数
			袋サイズ(縦×横)		
バイオマックス ドレナブルパウチ	S	12221	300mm×150mm		10枚
	M	12222	300mm×150mm		10枚
バイオマックス クローズドパウチ	S	12211	210mm×150mm		10枚
	M	12212	210mm×150mm		10枚
バイオマックス ウリナリーパウチ	L	12213	210mm×150mm		10枚
	S	12231	260mm×150mm		12枚
バイオマックス ウリナリーパウチ	M	12232	260mm×150mm		12枚
	L	12233	260mm×150mm		12枚

# ALCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013  
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825  
www.alcare.co.jp

for Best Care

# ALCARE

# バイオマックス® Biomax

## ツーピースオストミーシステム

2-Piece Ostomy System

## 取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ 0120-770-175

(土・日・祝日を除く 午前9:00~午後5:30)

www.alcare.co.jp

## はじめに

《バイオマックス》は排泄物を溜めるストーマ袋と、これを皮膚に固定する面板(粘着部)とが独立した二品系(ツーピース)のストーマ装具です。

安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従い使用してください。

## 使用上のご注意

ご使用前には医師または看護師の指導を受けたいえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。誤った取り扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わないときは使用を中止してください。

●ストーマ周囲には軟膏など、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。(被膜剤もその特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください。)

●剥離紙を剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。

●一度剥がした面板をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。

●装具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。

●面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付きが悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。

●面板に開ける穴は、定められた有効径を超えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。

●排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、適宜お捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。

●装具の使用日数が長くなると、粘着力低下によるモレの原因となりますので、ご注意ください。

●ご使用中のストーマ袋の中を水などで洗浄することはお止めください。袋の破損によるモレの原因となります。

●万一肌に合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

●入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

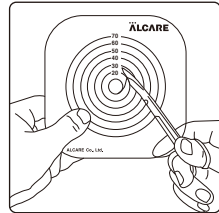
## 使用手順

### ■ 面板の貼り方

#### ① カuttingゲージに穴を開けます

ストーマサイズを計測し、付属のCuttingゲージ(型紙)にストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージに印刷してある有効径の範囲内とし、中央に開けてください。

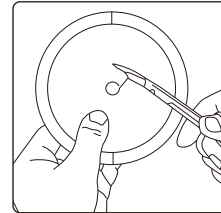
※ストーマの大きさは変動することがあります。1ヶ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。



#### ② 面板に穴を開けます

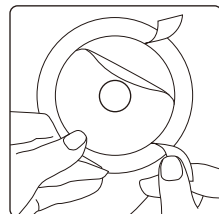
穴を開けたCuttingゲージを裏返し、面板の剥離紙側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを描き写します。その線より1~2mm程度大きめに面板を切ります。

※この際ストーマを傷つけないように面板の切り口を指でこすり滑らかにしてください。



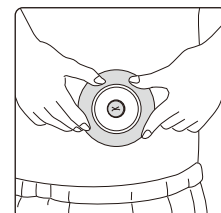
#### ③ 剥離紙を剥がします

皮膚保護剤の剥離紙を剥がし、外周粘着テープの剥離紙を一部剥がしておきます。



#### ④ ストーマに合わせて貼付します

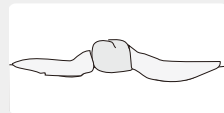
開けた穴をストーマの位置に合わせて、面板を貼付します。この後外周粘着テープの剥離紙を剥がし、シワがよらないように貼ります。密着力を増すように手で面板を押さえると効果的です。



### このような場合には

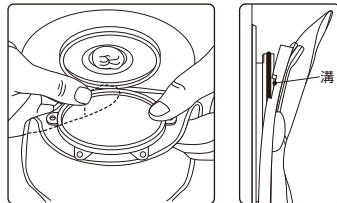
- ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合、平坦または陥没ぎみのストーマの場合

別売りの各種皮膚保護剤で、皮膚表面を整えてから面板を貼ってください。

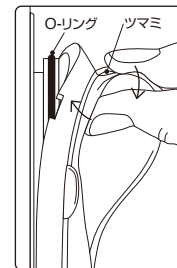


### ■ ストーマ袋の装着方法

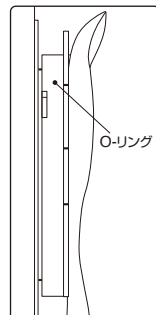
- ① ストーマ袋を面板の下方から合わせていき、左右の溝まではめ合わせます。



- ② ストーマ袋のツマミと面板リング部を持ち、人差し指でストーマ袋のリングを押し、親指でツマミをそらせながら、かぶせるように結合させます。

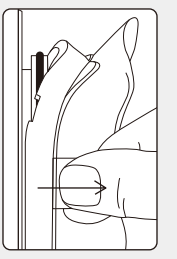


- ③ パチッと音がしたら結合完了です。黒のO-リングが完全に隠れているかを確認してください。



### ストーマ袋の外し方

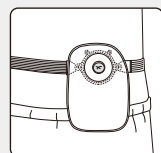
はめたときと同様にストーマ袋のツマミと面板リング部を持ち、上から左右の溝まで外し、ベルト掛けを持ち、ストーマ袋を取ってください。



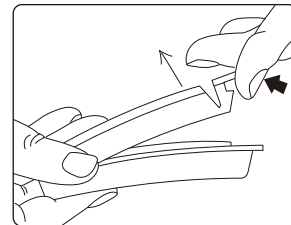
### このような場合には

- より確実な固定にはベルトの併用がおすすめです。

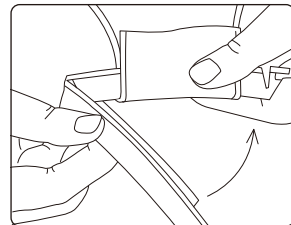
バイオマックスを皮膚に密着させ、確実に固定するには、ベルトの併用が効果的です。胴ベルト1号を使用します。詳しくは胴ベルト1号の取扱説明書をご参照ください。



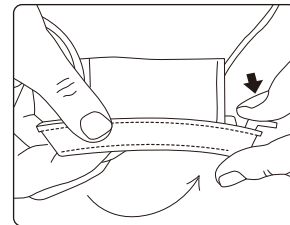
### ■ ドレナブルパウチのクリップの使い方



- ① ストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。開いたらヒンジ部分をねじらないように注意してください。

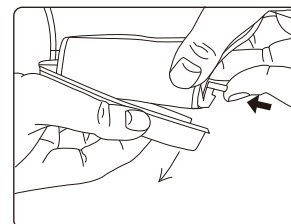


- ② 引き上げたアームの部分にストーマ袋を一重に巻きつけます。この時、クリップのカーブが体に合うように向けてください。

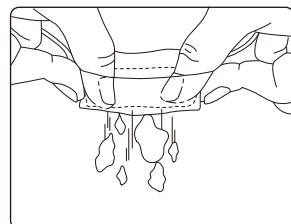


- ③ ストッパーを押しながらクリップを閉じます。最後にきちんとロックされているかどうか、確認してください。

### ■ ドレナブルパウチ内の便の処理のしかた

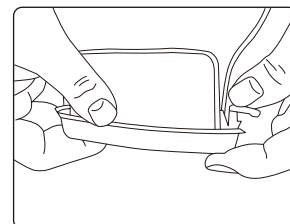


- ① ストッパーを押してから引き下げて、クリップを外します。



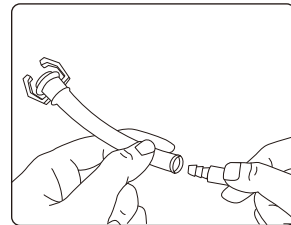
- ② ストーマ袋の先端を外側に折り返し、便を出します。

※排出口を折り返すことでストーマ袋の先端は便に触れませんので、排出後、付着した便で手を汚したりにおいが残ったりする心配がありません。

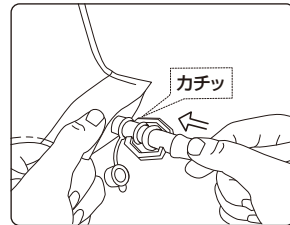


- ③ ストーマ袋の先端を戻し、クリップを閉じます。

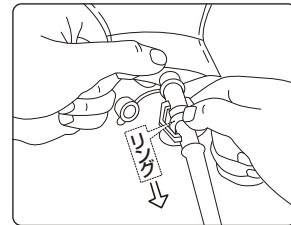
### ■ ウリナリーパウチの接続チューブの使い方



- ① 夜間などに市販の蓄尿バッグへ接続したい場合は、付属の接続チューブを使用してください。まず、接続チューブのビニールチューブ側に蓄尿バッグのコネクターを差し込みます。



- ② 接続チューブのコネクター部をストーマ袋の排尿口へ「カチッ」と音がするまで押し込みます。



- ③ 外す時はコネクターのリング部分を押し下げながら引き抜いてください。

注意：別売りの《採尿バッグ》をご使用になる場合は、この接続チューブは必要ありません。